

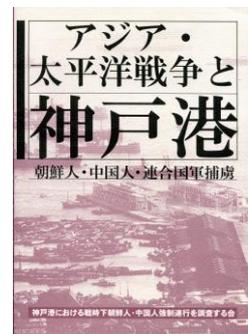
<神戸港 平和の碑>の集い 2017

2008年7月21日、KCCビル前に<神戸港 平和の碑>が完成しました。アジア・太平洋戦争の時期に神戸港で強制労働を強いられた朝鮮人・中国人・連合軍捕虜の歴史を刻んだものです。「神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会」では、石碑建立以降、毎年4月に、<神戸港 平和の碑>の集いを開催することにしています。

石碑前での集いののち、今年は、宮内陽子さんを講師に勉強会を開きます。宮内さんは、神戸・南京をむすぶ会の代表で、神戸港調査する会のメンバーでもあります。元中学／高校の社会の教師です。2011年に当時の愛徳学園中・高等学校での教育実践を『生徒と学ぶ戦争と平和』（神戸学生青年センター出版部、640円）を、2004年には神戸港調査する会の冊子『アジア・太平洋戦争と神戸港—朝鮮人・中国人・連合軍捕虜』（みずのわ出版、800円）を執筆されています。

今年は、「神戸港開港150年」が話題となっていますが、神戸港が日本帝国主義のアジア侵略の一端を担っていたとも言えます。また、神戸港調査する会が明らかにしたように神戸港はアジア・太平洋戦争の時期に朝鮮人・中国人・連合軍捕虜を強制労働させた歴史もあります。

この「150年」を機会に神戸港の歴史を多方面から学びたいと思います。ふるってご参加ください。



<神戸港 平和の碑>の集い 2017

日時：2017年4月8日（土）

- 1) 15:00～15:15 石碑前で小集会
- 2) 15:20～16:30 勉強会

テーマ：「神戸港150年の歴史—その光と影—」

講師：宮内陽子さん

会場：KCCビル10階（華僑歴史博物館のあるのがKCCビルです）

兵庫県神戸市中央区海岸通3-1-1

- 3) 17:00～ 雅苑酒家（南京町）で懇親会
（参加費4000円、学生2000円）

●懇親会は事前申し込みが必要です。下記事務局まで、お願いします。

神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会

代表 安井三吉／副代表 徐根植、林伯耀

事務局長 飛田雄一

<事務局>

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1

神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

e-mail hida@ksyc.jp

ホームページ <http://ksyc.jp/kobeport/>

